

子育て世帯からも選ばれるまちを目指して 大型遊具の設置に向けた検討をスタート

令和6年に「見附市こども計画」策定に向けたアンケート調査を実施したところ、子育て世帯や子どもたちから「遊び場の充実」や「遊具等がある公園」を求める声が多く寄せられました。こうした声を大切にしながら、市として慎重に検討を重ねた結果、子育て世代からも選ばれるまちづくりの一環として、増加したふるさと納税寄附金の一部を活用し、見附市内における大型遊具設置に向けた検討をスタートすることとしました。

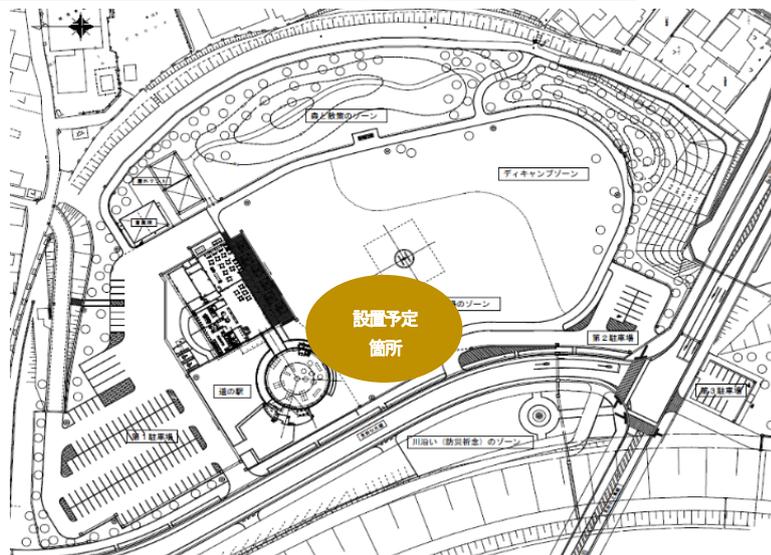
なお、遊具のデザインは、市内の子どもたちや保護者によるアンケートによって選定します。

■ 大型遊具の検討方針

(1) 設置場所の候補 パティオにいがた (刈谷田川防災公園・見附市今町1丁目 3358番)

選定理由

- ①遊具設置スペースや駐車場がある
- ②屋内に休憩するスペースがある
- ③親子でキャンプも同時に楽しめる
- ④コミュニティバスが通っているため
子どもだけでも出かけられる



(2) 遊具の規模および設置費用

- ・高さ15m以下、幅15~30m程度の規模で概ね1億円程度
- ・障がいのある子どもでも一緒に遊べることに配慮

(3) 遊具デザインの決定方法

遊具デザイン案(4案程度)を提示し、市内の子どもたちや保護者向けに、希望する遊具のアンケートを実施。最も投票数の多かった遊具を選定。

(4) スケジュール

- ・令和7年7月~8月 遊具デザイン案の準備・作成
- ・令和7年9月~10月 アンケートの実施、選定案の公表
- ・令和7年11月~ 詳細検討、令和8年度予算案への計上
- ・令和8年度 設置工事实施(予定)